

第2章 国内・海外の取組に関する情報収集

(1) ユネスコ創造都市ネットワーク UCCN の動向

ユネスコ UNESCO（国連教育科学文化機関）が、2004年に文化産業の創造的社会的経済的潜在力を解放し、文化的多様性を実現する目的で創造都市のグローバルアライアンスを呼びかけて、10年が経過した。ユネスコ創造都市ネットワーク UCCN は、参加を希望する都市が文学、音楽、デザイン、メディアアート、映画、ガストロノミー、クラフト・フォークアートの7つの文化産業群の中から、1分野を選択して、各国のユネスコ委員会の推薦を得て、パリのユネスコ文化局に申請し、審査の後、認定を受けるプロセスで展開してきた。登録の条件として、文化産業の集積や人材養成機関の充実などのほかに、創造都市の実現に向けた常設の推進団体の活動や、特に公共セクターと民間セクター、市民セクターの連携を重視していることが特徴的である。

1) 第9回 UCCN 年次総会—金沢会議 2015年5月25—28日

ユネスコ創立70周年にあたる2015年のユネスコ創造都市ネットワーク UCCN 年次総会には加盟69都市（32か国）のうち61都市（27か国）から139名の代表が参加し、ユネスコ代表3名を加えて142名の参加者となり、史上最大の会議となった。うち17都市からは市長・副市長が参加し、市長ラウンドテーブル会議に臨んだ。

5月26日午前の開会式では、開催都市金沢の山野之義市長が歓迎挨拶をしたのち、ユネスコ文化担当事務局長補佐（課長）のリン・パチュット氏が開会挨拶において国連で策定中の持続発展アジェンダ（SDG）と、ユネスコが準備している文化と都市の持続発展に関するグローバルレポートとの関連で、UCCNの意義と役割があることを強調した。続いて、日本ユネスコ国内委員会事務総長である山脇良雄文部科学省国際統括官の祝辞の後、佐々木雅幸同志社大学特別客員教授が以下のような基調講演を行った。

「2004年に、ユネスコが創造都市のグローバルアライアンスを提唱してから10年が経過しました。昨2014年12月に新たに28都市が本ネットワークに参加しましたが、これにより各分野のバランスが改善され、地域バランスからみても、地球全体にわたって、都市のグローバルネットワークとして大きく展開する可能性を広げたことは大変意義深いものだと思います。

前世紀末より金融・経済を中心に進んだ新自由主義的なグローバリゼーションは世界をマネーゲームに没頭させ、都市間競争が激化し、社会的・地域的格差の拡大をもたらしました。しかし、9.11の惨劇以降、ニューヨーク型の「グローバル都市神話」が崩れ始めました。リーマンブラザーズの破産が引き金になりウォール街から始まった世界金融危機は、世界経済を不安定な状態に陥れ、「市場原理主義的なグローバル化」に対する反省の契機を生みました。

これに替わり、「調和の取れた多様性を認め合うグローバリゼーション」への模索が始まり、世界の各都市が芸術文化の創造性を高めることで、市民の活力を引き出し、都市経済を多様に競い合う「創造都市の時代」が幕を開けました。ユネスコは、文化の標準化に対して警鐘を鳴らし、「文化的多様性に関する世界宣言」（2001）と「文化的表現の多様性の保護及び促進に関する条約」（2005）を推進してきたところです。

21世紀都市の中心に躍り出た創造都市は、知識情報経済をベースとして発展した創造経済時代にふさわしい都市であるといえましょう。すなわち、生産・消費・流通の各システムが、大規模集中型から分散的ネットワーク型に転換し、市場に個性的文化的消費を担う「文化創造型生活者」が多数登場してくると、都市の競争要因も、資本やエネルギーから、知識と文化、すなわち創造階級に転換します。

しかし、創造階級を誘致すれば創造都市になるわけではなく、創造産業の発展のためには、クリエイターやアーティストの創造性や自発性に基づくネットワークやクリエイティブ・クラスターの形成がなければ、持続的な発展は望めません。

また、障害者や老人、ホームレスピープルを社会的に排除するのではなく、格差の克服や急速なグローバリゼーションが引き起こす難民問題の解決など「社会的包摂」という課題の創造的解決が創造都市論に対して提起されています。

ユネスコがUCCNを提唱して以来、都市間の「競争から都市ネットワークへ」という新たな展開がいろいろなレベルで見られるようになりました。国内のネットワーク活動としては、カナダの創造都市ネットワーク・CCNCが約10前に発足し、約130の自治体が加盟しています。日本でも、2013年に創造都市ネットワーク日本・CCNJが立ち上がり、約50の自治体が加盟し、2020年の東京オリンピックまでに170の加盟を目標としています。東アジア地域においても、日中韓の3国間で2014年より「東アジア文化都市」事業が開始されることになりました。

今世紀に入り、地球環境の急速な悪化、大規模な自然災害の頻発は、都市の持続的発展の大きな障害となっており、グローバル社会の持続可能な発展と、レジリエント（復元力のある）都市のあり方が、ますます重要なテーマとなっています。1995年に地震被害を受けた神戸市は、文化とアートを通して都市の再興をしてきました。

国連は持続的発展の観点から生物多様性の維持に向けて取り組んでいます。近年は都市における生物多様性や、生物多様性と文化多様性との関係性に関する関心が高まり、「生物文化多様性」という概念も注目されています。金沢市は、生物・文化多様性を議論する最適なフィールドを提供すると思います。伝統的な町並み、芸能や工芸を育む生活文化、豊かな自然環境に恵まれるとともに、文化と経済のバランスの取れた都市として、生物多様性と文化多様性の両面から高く評価されています。

最後に、結論として、五つの重要なポイントを挙げます。

第1に、金融中心の市場原理主義的グローバリゼーションから、文化的多様性を認め合うグローバリゼーションへの転換。

第2に、大量生産、大量消費システムから、脱大量生産の文化的生産に基づく「創造経済」への転換。

第3に、文化的価値に裏打ちされた「本物の価値」を生み出す創造的仕事の復権と、自ら生活文化を創造する「文化創造型生活者」の登場。

第4に、ベーシックインカムを保証しながら、市民一人一人の創造性を発揮できる包摂型、全員参画型社会への制度設計。

第5に、地球環境の激変や大災害を乗り越えられる、復元力のある都市に関する研究などが重要になります。

このようなユネスコ創造都市のネットワークの発展に向けた研究所の設立が求められており、その実現に向けて貢献したいと考えています。」

コーヒープレイクの後、全体会議に移り、UCCN事務局の活動報告、UCCNの強化及び国際・地域レベルでの目標の達成、文化と都市の持続発展に関するユネスコ・グローバルレポート、ユネスコ創立70周年記念事業の提案などが議題となった。

午後には、7分野ごとのワークショップが開催されて、分野ごとの総括と今後の取組方向が議論されたのち、市長ラウンドテーブルが4つのセッションに分かれて開かれた。これは、2011年のソウル会議以来の企画で、世界のUCCN市長副市長が意見交換する貴重な機会となり、7分野を超えた都市間交流に貢献するものとなった。参加は以下の17都市である。

セッション1 ユネスコ創造都市による影響 利川市、サンタフェ市、名古屋市

セッション2 革新的なパートナーシップの構築 ナッソー市、ファブリアーノ市、アンギャンレバン市、浜松市、光州市、

セッション3 創造性と地域開発 プカロンガン市、ダニーデン市、エステルズ市、神戸市

セッション4 前進：ユネスコ創造都市の未来 全州市、鶴岡市、順徳区、ポローニャ市、金沢市

市長ラウンドテーブルの冒頭挨拶において山野金沢市長は、クラフト・工芸を持続的に発展させるため、2008

年より UCCN 都市を招いた「世界創造都市フォーラム」を継続的に開催し意見交換を続けていること、クリエイティブワルツ事業によって若い工芸作家を UCCN メンバーに派遣して研究・研鑽の機会をつくっていること、また、首都圏から世界への発信する拠点としてダイニングギャラリー「銀座の金沢」を開設していること、若手作家の研修拠点である卯辰山工芸工房のクリエイティブなインキュベーション機能を充実させることなど抱負を語った。さらに、最終の発表者として UCCN の前進のために、認定のインセンティブをより明確にすること、より多くの都市が参加しやすいプログラムを開発し、システムチックに展開するプラットフォームを構築することを課題に挙げた。さらに、7つの分野を跨った多様な連携と、地域エリアごとの交流の促進によって UCCN のネットワークを強化することを提案した。

翌 5 月 27 日は新たに発足しているステアリンググループのワーキング会議の後、全体会議に移り、7 分野のワークショップの振り返りと今後の行動に向けた提案、さらに年次会議開催都市の選考プロセス、認定都市のモニタリング基準とその進め方、ステアリンググループの活動の重点領域など多面的なテーマで議論が続いた。最後に、次期の開催都市であるスウェーデンのエステルスンド市のプレゼンテーション、2017 年開催候補 4 都市であるアンギャンレバン市、ファブリアーノ市、フロリアーノポリス市、ナッソー市からのプレゼンテーションの後、会議結論を取りまとめた。特に印象的であったのは、今後の認定都市基準において、UCCN 事務局から提案のあった最少人口規模 10 万人という基準については異論が多く出されたことである。(この結果、2015 年の公募にあたって、前回申請都市は例外的に 10 万人に満たない場合でも、審査を受けられる措置が取られることになった。)

全体会議終了後は文化プログラムとして、金沢 21 世紀美術館で開催中の「平成の百工比照」展の視察及び能楽(加賀宝生)鑑賞を楽しんだ。

最終日 5 月 28 日には、もてなし茶会、クラフトツアー、歴史文化ツアーの 3 コースで文化エクスカージョンが行われ、会議後の記者会見で、山野金沢市長は佐々木雅幸氏が基調講演で提案したユネスコ創造都市研究所を金沢市が積極的に誘致する意向であることを述べたのに対して、ユネスコ代表のリン・パチェット氏は、時期尚早ではあるが、検討に値すると応じた。

また、連携イベントとして、国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわかなざわオペレーション UNU-IAS OUIK が主催する国際シンポジウム「石川—金沢 生物文化多様性圏」が金沢 21 世紀美術館 シアター 21 で開催され、ユネスコと生物文化多様性事務局の担当者や金沢大学副学長なども加わり、生物文化多様性と都市地域の持続発展に関する議論が展開された。

なお、金沢会議に連携して、5 月 25 日には、創造都市ネットワーク日本 (CCNJ) と文化庁の主催により、「世界創造都市シンポジウム in 金沢」が開催され、金沢会議に来沢しているボローニャ市、モンリオール市の代表と UCCN 加盟を目指す新潟市、山形市、篠山市の 3 市長とが創造都市づくりに向けた取り組み実績と今後の方向について熱く語り合った。

金沢会議終了後、デザイン分野のネットワーク加盟都市が名古屋市 (5 月 30 日)、神戸市 (5 月 31 日) においてそれぞれのテーマでシンポジウムを開催して、交流した。

2) 世界創造都市フォーラム in 浜松 2015

2014 年 12 月に音楽分野でのアジア初の UCCN 登録を実現した浜松市はこれを記念して、12 月 4、5 日に「世界創造都市フォーラム in 浜松 2015」を開催した。

4 日午前には世界の音楽都市のスーパープレゼンテーションとして、ボゴタを除くメンバー都市、セビア、ボローニャ、グラスゴー、アントワープ、プラザビル、ハノーファー、マンハイム、そして浜松の 8 都市に加えて、新規加盟を目指す 7 都市の代表が参加して、活発な取り組みを発表した。

基調講演には元フランス文化大臣、ジャックラング氏が登壇し、フランスにおける文化政策や欧州文化首都の経験について語った。

次いで、ラング氏に、ユネスコ事務総長の松浦晃一郎氏、浜松市長の鈴木康友氏が加わり、同志社大学教授の佐々木雅幸氏のモデレートで、スペシャルトークセッションが行われた。

セッションの冒頭で、佐々木氏はユネスコ創造都市ネットワークについて「当ネットワークは2004年に創設され、音楽をはじめ様々な分野で、文化の多様性を担うグローバル組織に発展してきました」と、紹介した。

ネットワーク創設に事務局長として携わった松浦氏は、「創造都市ネットワークは、グローバル化が進む中で、人類が大切にしてきた文化多様性・文化遺産を保全していく体制である。同時に地方自治体・住民が一緒になって新しい文化をつくっていくことも重要な柱であり、それが日本でも注目されている地方創生にもつながる。『音楽』は、言葉や国の違いを越え理解し合える分野であり、ネットワークにおいても非常に重要である」と、その役割について触れた。それを受けた鈴木市長は、「これまで浜松にある世界的楽器メーカーは、世界の音楽文化に大きな役割を果たしてきた。これからはアジア初の音楽分野加盟都市として、特にアジアの中での音楽文化交流の拠点都市としての役割も果たしていく」と意思表示した。

松浦氏はさらに、「欧州文化都市と同じように東アジア5カ国で文化大臣会合を開き文化都市を持ちまわるという発案をしたが国同士の緊張関係でうまくいかなかった。その後、日中韓3カ国での文化都市が始まったが、アジア全体に広がるのが望ましい」との見解を示した。佐々木氏も「東アジアはユネスコネットワーク都市の集積が欧州に次いで2番目に多い。もっと広げていくという次のステップに向かうことが求められている」と、指摘した。

鈴木市長は、国同士の緊張関係下でも継続される都市間外交の重要性を指摘し、来年浜松で行われる「世界音楽の祭典」は、様々な都市の価値や技術、文化が集まって新しい価値が生まれる場になりうると期待を表明しました。その構想に着目したラング氏は、「世界音楽の祭典」において、浜松が様々な世界の音楽が結集する場となるよう協力したい」とコメントした。

最後に松浦氏から「浜松市には、音楽分野に関してハードとソフトを持つという非常にユニークな特徴があり、その特徴を生かして音楽を通じた都市外交を進め、ネットワークの中心になっていただきたい。そのためには、市長、市役所の頑張りだけではなく、市民の皆さんの頑張りが非常に重要となる」とのメッセージが表明された。

引き続き、シンポジウム「音楽の新しい創造性」では、ボーカロイド VOCALOID や初音ミクなどニューメディアミュージックの可能性について討論され、海外の参加者の大きな関心を呼んだ。

翌5日は、国内随一の楽器博物館の視察と民族音楽コンサートを楽しんだ。

3) 2015年 UCCN 認定結果と今後の方向

12月11日に新規のUCCN認定の47都市が発表されて、グローバルネットワークは54か国116都市に拡大した。今回の応募総数は63件で、うち61件が審査に付され、47都市が認定された。2015年12月に登録された47市の分野別の都市数は、映画3、音楽10、クラフト&フォークアート8、ガストロノミー10、デザイン6、文学9、メディアアート1となり、国別ではメキシコ、スペイン、アメリカが3都市ずつ増加した。日本からは新潟市、山形市、篠山市が応募し、篠山市がクラフト&フォークアートで認定され、合計7都市となった。この結果、国別での認定総数はイギリス、中国が8、日本が7、韓国、アメリカ、メキシコが6となった。(図1、表1参照)

今回の認定プロセスは、ユネスコ事務局での書類受付チェックののち、7分野ごとの専門家による審査、さらに、メンバー都市による審査の3段階を経て行われ、申請に当たっては、1国3都市以内、2分野以上として、各国ユネスコ委員会より推薦を取り付ける。さらに、人口10万人以上の規模が求められたが、年次総会などでの議論を経て、前回申請都市は例外的に申請を受理された。

今回の審査は2017年とされ、1国3都市以内、2分野以上として、各国ユネスコ委員会より推薦を取り付けることは継続されるが、地域的な制限が設けられる可能性もある。

ユネスコ創造都市ネットワーク登録都市：登録順

平成 27 年 (2015 年) 12 月 現在 54 カ国 116 都市

No.	登録年月	都市名	City	国名	Country	分野	Field	備考
1	2004/10	エディンバラ	Edinburgh	イギリス	UK	文学	Literature	
2	2005/07	サンタフェ	Santa Fe	アメリカ	USA	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	* 2008
3	2005/08	ポパヤン	Popayán	コロンビア	Colombia	食文化	Gastronomy	
4	2005/08	ブエノスアイレス	Buenos Aires	アルゼンチン	Argentina	デザイン	Design	
5	2005/09	アスワン	Aswan	エジプト	Egypt	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
6	2005/11	ベルリン	Berlin	ドイツ	Germany	デザイン	Design	
7	2006/03	セビリア	Seville	スペイン	Spain	音楽	Music	
8	2006/05	モントリオール	Montréal	カナダ	Canada	デザイン	Design	* 2012
9	2006/05	ボローニャ	Bologna	イタリア	Italy	音楽	Music	* 2013
10	2008/06	リヨン	Lyon	フランス	France	メディアアート	Media Arts	* 2009
11	2008/08	グラスゴー	Glasgow	イギリス	UK	音楽	Music	
12	2008/08	メルボルン	Melbourne	オーストラリア	Australia	文学	Literature	
13	2008/10	神戸	Kobe	日本	Japan	デザイン	Design	
14	2008/10	名古屋	Nagoya	日本	Japan	デザイン	Design	
15	2008/11	深圳	Shenzhen	中国	China	デザイン	Design	* 2010
16	2008/11	アイオワシティ	Iowa City	アメリカ	USA	文学	Literature	
17	2009/06	金沢	Kanazawa	日本	Japan	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	★ * 2015
18	2009/06	ゲント	Ghent	ベルギー	Belgium	音楽	Music	
19	2009/06	ブラッドフォード	Bradford	イギリス	UK	映画	Film	
20	2010/02	上海	Shanghai	中国	China	デザイン	Design	
21	2010/02	成都	Chengdu	中国	China	食文化	Gastronomy	* 2014
22	2010/07	ダブリン	Dublin	アイルランド	Ireland	文学	Literature	
23	2010/07	利川	Icheon	韓国	Korea	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
24	2010/07	エステルズンド	Östersund	スウェーデン	Sweden	食文化	Gastronomy	* 2016
25	2010/07	ソウル	Seoul	韓国	Korea	デザイン	Design	★ * 2011
26	2010/11	サンテティエンヌ	Saint-Étienne	フランス	France	デザイン	Design	
27	2010/12	シドニー	Sydney	オーストラリア	Australia	映画	Film	
28	2011/03	グラーツ	Graz	オーストリア	Austria	デザイン	Design	
29	2011/08	レイキャヴィク	Reykjavík	アイスランド	Iceland	文学	Literature	
30	2012/03	ボゴタ	Bogotá	コロンビア	Colombia	音楽	Music	
31	2012/04	杭州	Hangzhou	中国	China	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
32	2012/05	北京	Beijing	中国	China	デザイン	Design	★ 2013
33	2012/05	全州	Jeonju	韓国	Korea	食文化	Gastronomy	
34	2012/05	ノリッチ	Norwich	イギリス	UK	文学	Literature	
35	2013/10	ブラザビル	Brazzaville	コンゴ共和国	Republic of Congo	音楽	Music	
36	2013/10	ザーレ	Zahlé	レバノン	Lebanon	食文化	Gastronomy	
37	2013/10	クラクフ	Kraków	ポーランド	Poland	文学	Literature	
38	2013/10	ファブリアーノ	Fabriano	イタリア	Italy	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
39	2013/11	アンギャン=レ=バン	Enghien-les-Bains	フランス	France	メディアアート	Media Arts	
40	2013/11	パデューカ	Paducah	アメリカ	USA	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
41	2013/11	札幌	Sapporo	日本	Japan	メディアアート	Media Arts	
42	2014/12	ダニーデン	Dunedin	ニュージーランド	New Zealand	文学	Literature	
43	2014/12	グラナダ	Granada	スペイン	Spain	文学	Literature	
44	2014/12	ハイデルベルグ	Heidelberg	ドイツ	Germany	文学	Literature	
45	2014/12	プラハ	Prague	チェコ	Czech	文学	Literature	
46	2014/12	釜山	Busan	韓国	Korea	映画	Film	
47	2014/12	ゴールウェイ	Galway	アイルランド	Ireland	映画	Film	
48	2014/12	ソフィア	Sofia	ブルガリア	Bulgaria	映画	Film	
49	2014/12	浜松	Hamamatsu	日本	Japan	音楽	Music	
50	2014/12	ハノーファー	Hannover	ドイツ	Germany	音楽	Music	
51	2014/12	マンハイム	Mannheim	ドイツ	Germany	音楽	Music	
52	2014/12	ジャクメル	Jakmèl	ハイチ	Haiti	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
53	2014/12	景徳鎮	Jingdezhen	中国	China	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
54	2014/12	蘇州	Suzhou	中国	China	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
55	2014/12	ナッソー	Nassau	バハマ	Bahamas	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
56	2014/12	プカロンガン	Pekalongan	インドネシア	Indonesia	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
57	2014/12	ビルバオ	Bilbao	スペイン	Spain	デザイン	Design	
58	2014/12	クリチバ	Curitiba	ブラジル	Brazil	デザイン	Design	
59	2014/12	ダンディー	Dundee	イギリス	UK	デザイン	Design	
60	2014/12	ヘルシンキ	Helsinki	フィンランド	Finland	デザイン	Design	

国内・海外の取組に関する情報収集

No.	登録年月	都市名	City	国名	Country	分野	Field	備考
61	2014/12	トリノ	Torin	イタリア	Italy	デザイン	Design	
62	2014/12	ダカール	Dakar	セネガル	Senegal	メディアアート	Media Arts	
63	2014/12	光州	Gwangju	韓国	Korea	メディアアート	Media Arts	
64	2014/12	リンツ	Linz	オーストリア	Austria	メディアアート	Media Arts	
65	2014/12	テルアビブ・ヤッファ	Tel Aviv-Yafo	イスラエル	Israel	メディアアート	Media Arts	
66	2014/12	ヨーク	York	イギリス	UK	メディアアート	Media Arts	
67	2014/12	順徳	Shunde	中国	China	食文化	Gastronomy	
68	2014/12	フロリアノポリス	Florianópolis	ブラジル	Brazil	食文化	Gastronomy	
69	2014/12	鶴岡	Tsuruoka	日本	Japan	食文化	Gastronomy	
70	2015/12	アデレード	Adelaide	オーストラリア	Australia	音楽	Music	
71	2015/12	アル・アサ	Al-Ahsa	サウジアラビア	Saudi Arabia	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
72	2015/12	オースティン	Austin	アメリカ	USA	メディアアート	Media Arts	
73	2015/12	バグダッド	Baghdad	イラク	Iraq	文学	Literature	
74	2015/12	バーミヤーン	Bamiyan	アフガニスタン	Afghanistan	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
75	2015/12	バンドン	Bandung	インドネシア	Indonesia	デザイン	Design	
76	2015/12	バルセロナ	Barcelona	スペイン	Spain	文学	Literature	
77	2015/12	ベレン	Belém	ブラジル	Brazil	食文化	Gastronomy	
78	2015/12	ベルゲン	Bergen	ノルウェー	Norway	食文化	Gastronomy	
79	2015/12	ビトラ	Bitola	マケドニア	Macedonia	映画	Film	
80	2015/12	ブタペスト	Budapest	ハンガリー	Hungary	デザイン	Design	
81	2015/12	ブルゴス	Burgos	スペイン	Spain	食文化	Gastronomy	
82	2015/12	デニア	Dénia	スペイン	Spain	食文化	Gastronomy	
83	2015/12	デトロイト	Detroit	アメリカ	USA	デザイン	Design	
84	2015/12	ドゥラン	Durán	エクアドル	Ecuador	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
85	2015/12	エンセナーダ	Ensenada	メキシコ	Mexico	食文化	Gastronomy	
86	2015/12	ガジアンテプ	Gaziantep	トルコ	Turkey	食文化	Gastronomy	
87	2015/12	イダーニャ・ア・ノバ	Idanha-a-Nova	ポルトガル	Portugal	音楽	Music	
88	2015/12	イスファハーン	Isfahan	イラン	Iran	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
89	2015/12	ジャイプル	Jaipur	インド	India	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
90	2015/12	カトビーツェ	Katowice	ポーランド	Poland	音楽	Music	
91	2015/12	カウナス	Kaunas	リトアニア	Lithuania	デザイン	Design	
92	2015/12	キングストン	Kingston	ジャマイカ	Jamaica	音楽	Music	
93	2015/12	キンシャサ	Kinshasa	コンゴ民主共和国	DRC	音楽	Music	
94	2015/12	リバプール	Liverpool	イギリス	UK	音楽	Music	
95	2015/12	リュブリャナ	Ljubljana	スロベニア	Slovenia	文学	Literature	
96	2015/12	ルブンバシ	Lubumbashi	コンゴ民主共和国	DRC	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
97	2015/12	リビウ	Lviv	ウクライナ	Ukraine	文学	Literature	
98	2015/12	メデジン	Medellín	コロンビア	Colombia	音楽	Music	
99	2015/12	モンテビデオ	Montevideo	ウルグアイ	Uruguay	文学	Literature	
100	2015/12	ノッティンガム	Nottingham	イギリス	UK	文学	Literature	
101	2015/12	オビドス	Óbidos	ポルトガル	Portugal	文学	Literature	
102	2015/12	パルマ	Parma	イタリア	Italy	食文化	Gastronomy	
103	2015/12	プーケット	Phuket	タイ	Thailand	食文化	Gastronomy	
104	2015/12	プエブラ	Puebla	メキシコ	Mexico	デザイン	Design	
105	2015/12	ラシュト	Rasht	イラン	Iran	食文化	Gastronomy	
106	2015/12	ローマ	Rome	イタリア	Italy	映画	Film	
107	2015/12	サルヴァドール	Salvador	ブラジル	Brazil	音楽	Music	
108	2015/12	サン・クリストバル・デ・ラス・カサス	San Cristóbal de las Casas	メキシコ	Mexico	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
109	2015/12	サントス	Santos	ブラジル	Brazil	映画	Film	
110	2015/12	篠山	Sasayama	日本	Japan	クラフト & フォークアート	Crafts and Folk Art	
111	2015/12	シンガポール	Singapore	シンガポール	Singapore	デザイン	Design	
112	2015/12	タルトゥ	Tartu	エストニア	Estonia	文学	Literature	
113	2015/12	統営 (トンヨン)	Tongyeong	韓国	Korea	音楽	Music	
114	2015/12	ツーソン	Tucson	アメリカ	USA	食文化	Gastronomy	
115	2015/12	ウリヤノフスク	Ulyanovsk	ロシア	Russian Federation	文学	Literature	
116	2015/12	バラナシ	Varanasi	インド	India	音楽	Music	

登録順 *・・・定例会議の開催年 ★市長会議の開催年

2015年12月に登録された47市の分野別の都市数
 映画3 音楽10 クラフト&フォークアート8 食文化10 デザイン6 文学9 メディアアート1

ユネスコ創造都市 ～ ひろがる文化と創造のネットワーク ～

○ ユネスコ創造都市ネットワーク

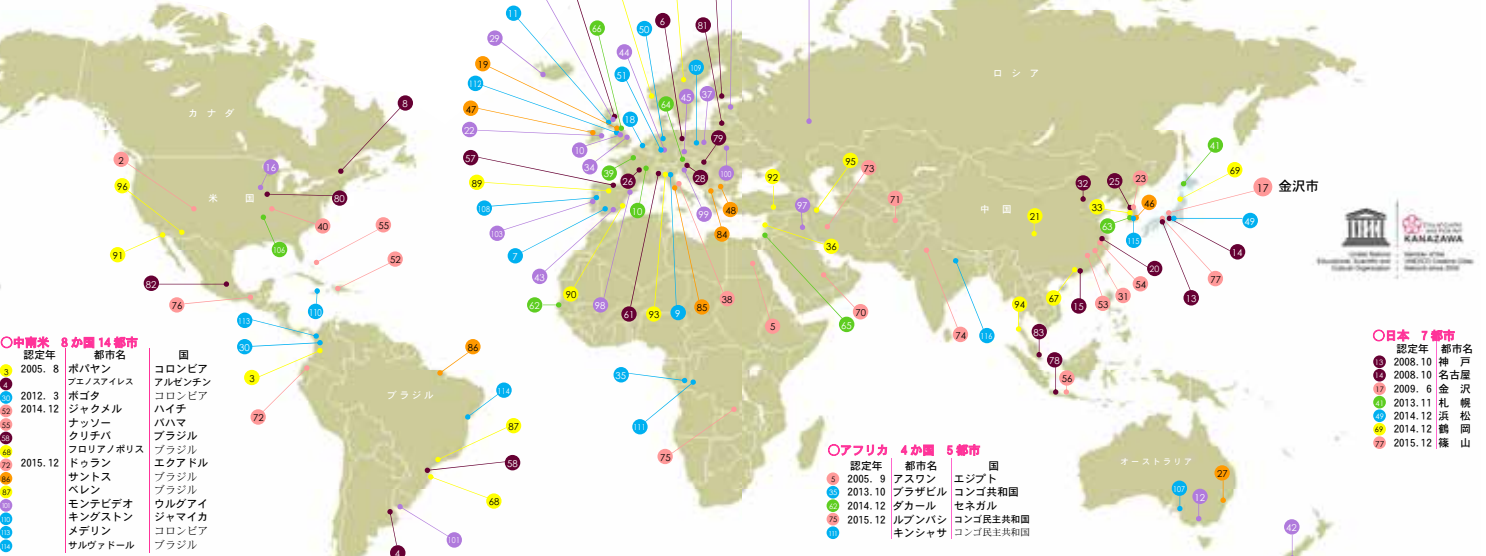
創造都市とは、独自の文化をもち、それらを産業と結びつけ、新しい価値を創造し、まちを元気にしている都市のことです。ユネスコによって2004年に創設されたネットワークに、2015年12月現在、7分野で54か国116都市が認定されています。

○北米 3か国 10都市

認定年	都市名	国	認定年	都市名	国
2005.7	サンタフェ	米国	2015.12	デトロイト	米国
2006.5	モンリオール	カナダ		ブエラ	メキシコ
2008.11	アイオワシティ	米国		エンセナダ	メキシコ
2013.11	パチュエカ	米国		ツェンソン	米国
2015.12	メキシコ	メキシコ		オースティン	米国

○アジア 13か国 35都市 (日本7都市含めて)

認定年	都市名	国	認定年	都市名	国
2008.11	深圳	中国	2014.12	景徳鎮	中国
2010.2	上海	中国		蘇州	中国
2010.7	成都	中国		プカロンガン	インドネシア
2010.7	ソウル	韓国		光州	韓国
2012.4	北京	中国		テルアビブ	イスラエル
2012.5	全州	韓国	2015.12	順徳	中国
2013.10	ザン	韓国		アルアハサ	パルミヤン
2014.2	釜山	韓国		イスファハン	アフガニスタン
				ジャイプール	インド



○中南米 8か国 14都市

認定年	都市名	国	認定年	都市名	国
2005.8	ボバヤン	コロンビア		アラセニエン	コロンビア
2012.3	ポゴタ	コロンビア		ハチ	パナマ
2014.12	ジャクメル	パナマ		クリチバ	ブラジル
	ナッソー	ブラジル		フロリアノポリス	ブラジル
2015.12	ドゥラン	エクアドル		サントス	ブラジル
	ペレン	ウルグアイ		キングストン	ジャマイカ
	メドリン	コロンビア		サルヴァドル	ブラジル

○アフリカ 4か国 5都市

認定年	都市名	国	認定年	都市名	国
2005.9	アスワン	エジプト		ダカール	セネガル
2013.10	ブラザビル	コンゴ共和国		ルブンバシ	コンゴ民主共和国
2014.12	キンシャサ	コンゴ民主共和国		キンシャサ	コンゴ民主共和国

○日本 7都市

認定年	都市名	国	認定年	都市名	国
2008.10	神戸	日本	2013.11	札幌	日本
2008.10	名古屋	日本	2014.12	浜松	日本
2009.6	金沢	日本	2014.12	静岡	日本
2013.11	横浜	日本	2015.12	岡山	日本
2014.12	福岡	日本		山	

○ヨーロッパ 24か国 48都市

認定年	都市名	国	認定年	都市名	国
2004.10	エディンバラ	英国	2011.8	レイキャイク	アイスランド
2005.11	ベルリン	ドイツ	2012.5	リッチ	英国
2006.3	セビリア	スペイン	2013.10	クラクフ	ポーランド
2006.5	ボローニャ	イタリア		ファブリアーノ	イタリア
2008.6	リヨン	フランス		アンネキヤルレパン	フランス
2008.8	グラスゴー	英国		グラナダ	スペイン
2009.6	アントワープ	ベルギー	2014.12	ハイデルベルグ	ドイツ
	ブラッドフォード	英国		アラハ	チェコ
2010.7	ダブリン	アイルランド		ゴールウェイ	アイルランド
	エステルスンド	スウェーデン		ソフィア	ブルガリア
2010.11	ウィッチェン	フランス		ハンノーファー	ドイツ
2011.3	グラーツ	オーストリア		マンハイム	ドイツ

認定年 都市名 国

認定年	都市名	国	認定年	都市名	国
2014.12	ビルバオ	スペイン	2015.12	デニャ	スペイン
	ダンディー	英国		バルマ	イタリア
	ヘルシンキ	フィンランド		バルセロナ	スペイン
	トリノ	イタリア		リュブリャナ	スロベニア
	リンツ	オーストリア		リヴァイナ	ウクライナ
	ヨーク	英国		ノッティンガム	英国
	ハンガリー	ハンガリー		オビドス	ポルトガル
	カウナス	リトニア		タルトゥ	エストニア
	ピトラ	マケドニア		ウリヤフスコ	ロシア
	ローマ	イタリア		カトヴィツェ	ポーランド
	ベルゲン	ノルウェー		リヴァール	英国

○オセアニア 2か国 4都市

認定年	都市名	国	認定年	都市名	国
2008.8	メルボルン	オーストラリア		メルボルン	オーストラリア
2010.12	ダニーデン	ニュージーランド		ダニーデン	ニュージーランド
2014.12	アデレード	オーストラリア		アデレード	オーストラリア

- 映画
- クラフト&フォークアート
- デザイン
- 食文化
- 音楽
- メディアアート
- 文学

引用：http://www4.city.kanazawa.lg.jp/data/open/cnt/3/14113/1/UNESCOCreativeCities201512JPN.pdf

(2) 東アジア文化都市 2015 の動向

2014年より開始された東アジア文化都市事業は2年目を迎え、新潟市（日本）、青島市（中国）、清州市（韓国）が東アジア文化都市2015として、連携して多様な文化事業に取り組んだ。

新潟市のオープニング式典は2015年2月27日に新潟県民会館大ホールで行われ、新潟市長や青島市、清州市の代表が挨拶したのち、3都市の芸能団が一堂に会して共演する記念ステージが展開されて、磨き上げられた珠玉の技と音色で東アジア文化都市2015新潟市の幕開けを盛大に飾った。新潟市からは、和楽器ユニット「音魂」と新潟総踊りが出演し、迫力ある演奏と演舞で観客を魅了した。

ゲストとして登場したHilcrhyme（ヒルクライム）も新潟愛と音楽を通じたアジアの融和を熱く語り、「新潟から世界へ」会場を一つに熱唱し、「東アジア文化都市2015新潟市」の文化親善大使、Negiccoも会場に駆けつけ、新潟市の情景がたっぷり詰まった「サンシャイン日本海」を披露した。

開場前から多くの市民が列を作り、来場者の期待の高さが伺え、また、来場者のアンケートにおいても、約9割が「満足」との回答のほか、「熱意ある素晴らしいパフォーマンスだった」、「3都市の芸能を同時に観ることで文化の違いや良さを大変わかりやすく理解できた」、「中国・韓国にとっても親近感をもった」などの声が多数寄せられるなど、大きな反響を得て、本事業の周知や日中韓の文化を身近に感じる良い機会となった。

次いで3月28-30日には、青島市において「東アジア文化都市2015青島市」のオープニング式典が開かれ、3都市の代表に加えて「東アジア文化都市2014」の横浜市、泉州市、光州市の代表も招かれ、29日には東ア